

平成30年度 施策評価シート（平成29年度実績評価）

政策 05 活力にあふれるまち
施策 03 集客資源の創出と充実
主管課： 経済課
関係課： 生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民、市外の方	意図（どのような状態にしたいのか） 市内の地域資源やイベントの活用により、賑わいのあるまちをつくる。
-----------------------------	---

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

集客数（年間） （アサヒビール茨城工場・明治なるほどファクトリー守谷見学者数＋もりやアヤメ祭り・守谷（人） 経済課					
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
213,969.00	182,385.00	203,806.00	215,000.00	220,000.00	235,000.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度から21,421人増加していますが、基準値から10,163人減少しています。 （原因）アサヒビール茨城工場見学者、明治なるほどファクトリー守谷見学者、もりやアヤメ祭りに大きな変化は無く、主な増加は守谷市商工まつりが前年度から約16,000人増加したもので、前年度は開催2日間の初日が雨天でしたが、2日間とも晴れたことが考えられます。 天候により大きく変動するものです。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 予 算	H31年度 見 込
事業費合計	8,134	7,843	7,831	7,947	7,947
人件費	0	20,299	18,610	0	0
トータルコスト	8,134	28,142	26,441	7,947	7,947

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
01 特色あるイベントの開催	向上					6,372	6,175	5,879	6,199	6,199
02 積極的な地域資源の創出と情報提供	向上	向上				1,762	1,668	1,952	1,748	1,748

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

集客イベントの改善を図りながら、市内の賑わい創出を推進していきます。 また、市内の新たな集客資源を掘り起こし、既存の「野鳥の森散策路と鳥のみち」と併せて積極的にPRしていきます。 公募によるロゴマークやポスターを活用し、守谷生まれの食品をPRするとともに、新たな特産品等の創出を支援していきます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

賑わい創出のためのイベントなどの来場者数を向上させるため、広報紙や地域情報誌、SNSを活用し情報発信をしました。また、地域資源である「守谷野鳥のみち」の木道のリニューアルや案内標識の設置を実施し、一部完了しています。さらには、守谷生まれの食品のPRなど推進するため、ロゴマークを決定や活用方法を定めました。 今後も、イベント等の情報発信、観光資源の活用や守谷生まれの食品PR活動を推進し、更なる賑わいのあるまちを目指します。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

イベントの開催などを市広報紙・市HP・SNSや地域情報誌等を活用した情報発信を行い、賑わいの創出を図る。 観光協会が主体となり実施している「守谷野鳥のみち」の集客を図るため、鉄道会社との連携強化及び案内標識や水路等の整備を進める。 守谷生まれの食品ロゴマークを周知・活用し、協力店との連携を進めることで、地域資源の発掘や守谷産品の啓発、周知を図る。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加